

3～6年生 実践事例

「私たちの川西市 交通まちづくり編」

指導目標	<p>◎市の歴史や発展を知ること、郷土に愛着を持っている。</p> <p>◎まちの発展に公共交通が果たしてきた役割を知ること、公共交通は生活基盤であることを理解している。</p> <p>◎住み良さが実感できるまちづくりに向けて、何が必要かを理解することができる。</p>
公共交通を教材とする利点	<p>高度経済成長期の三種の神器である自家用車の普及により、公共交通はどのように変わったかを知ることができる。高齢化・人口減少下において公共交通が減便や廃止が実施されている事実を知り、自分以外の人々の立場で今後のまちづくりを考えることができる。身近なまちの様子をクイズ形式により授業を進めることで、子どもたちの高い取組意欲が期待できる。</p>
対象学年	3・4・5・6年生
対応教科	社会科、総合的な学習の時間（地域・まちづくり・防災）
標準校時	1コマ（まとめ発表含まず）
学習構成	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <p><b>1. 私たちの川西市(地形の変化を知る)</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔と今の航空写真、地形図及び都市計画決定図面等を比較して、まちの変化を考える。</li> <li>・地図の読み方、土地利用及び防災対策等を知る。</li> </ul> <p><b>2. 私たちの川西(人口の変化を知る)</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国勢調査の統計資料等により人口集中地域の変化や人の移動状況について考える。</li> </ul> <p><b>3. まちづくりと公共交通の関係を知る</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地形と人口の変化等により、公共交通網の広がりを知り、まちの変化と人々の生活スタイル等の変化を考える。</li> </ul> <p><b>4. 人口減少時代に入り、元気なまちには何が大切かを知る</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少時代と高度成長時代の公共交通の利用者数を知ることにより、まちづくりの基礎である公共交通の大切さに気づく。</li> </ul> <p><b>5. 気づいた事をまとめ発表</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気づいた事をまとめて、発表会の実施、駅、バスの車内、郵便局、スーパー、自治会館等に掲示して、見守っていただいている地域の方に感謝し恩返しの意味で地域の調べ学習のまとめを行い発信する。</li> </ul> </div>